

AI エージェント搭載『広報 AI』がエネルギー業界のプレスリリース生成に対応 ～ESG・脱炭素の“伝わる広報”を AI がスピード支援～

メタリアル・グループの株式会社ロゼッタ（本社：東京都千代田区、代表取締役：五石 順一）が提供する、メディアに掲載されやすいプレスリリースを生成・採点可能な AI エージェント搭載『広報 AI』が、環境・エネルギー業界のプレスリリース作成に対応しました。理念や社会的意義が重要視される一方で、専門性が高い内容に対し、共感を生む構成、わかりやすい言葉選びで伝わる広報を支援します。

プレスリリース生成・採点 AI

広報 AI

エネルギー業界の プレスリリース 生成に対応

MetaReal



『広報 AI』特設ページ <https://www.kohoai.com>（無料トライアル実施中）

法人プランお問い合わせ先 <https://www.kohoai.com/#contact>

■ 環境・エネルギー業界の広報課題に対応

脱炭素や再生可能エネルギー、ESG 経営といったテーマが注目される中で、環境・エネルギー業界の広報には、企業としての社会的責任とその実践を正確かつわかりやすく伝える広報力が求められています。しかし、理念などの表現が抽象的になりがちで、具体的な成果や意義が伝わりにくいという課題があります。また、再エネ設備などの専門用語が多く、文章が読みづらくなる傾向も指摘されています。

『広報 AI』は、こうした課題に対して、抽象的な理念を、個人の行動や社会的関心と結びつけて再構成。生活者や投資家が「自分ごと」として捉えやすいストーリー型のプレスリリースを提案します。また、専門用語をやさしい言葉に言い換え、読みやすく、報道にも扱われやすい文章を自動で生成。ESG や SDGs と関連づけた社会的意義のある表現も盛り込み、訴求力の高い発信を実現します。さらに、PDF 資料（プロジェクト概要書、発表スライドなど）をもとに、事業部側でも初稿を自動生成可能。広報・事業部間での調整にかかる時間を削減し、スピーディな発信体制を構築できます。

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社メタリアル 広報：松本

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3 丁目 7 番 1 号

Email: pr@metareal.jp <https://www.metareal.jp/contact/>



報道関係者各位

■ 環境・エネルギー業界のプレスリリース生成例

広報 AI で、官民連携に関するプレスリリースを作成した例をご紹介します。

広報 AI が生成したタイトル案：

1. 空気を“資源”に変える逆転技術——東京都初、1 日 30kg を回収する CO₂直接回収(DAC)装置実証スタート
○△株式会社×○△大学×○△区、国 GX 採択プロジェクトで回収 CO₂をコンクリートへ再生し脱炭素と地域活性を加速
2. 『敵』CO₂を資源へ——都内初、1 日 30kg 回収の DAC 実証を産官学で始動
○△株式会社・○△大学・○△区が連携、大気をコンクリートへ転換する空気の錬金術が国 GX 事業採択で東京に登場
3. 空気から未来を作る革命技術：東京都内初・CO₂直接回収装置の実証実験開始～1 日 30kg 回収能力と低騒音設計を両立、回収した CO₂をコンクリート原料に再利用する循環型社会の新常識～
4. 都内初！空気から未来を創る革新技術が始動
1 日 30kg の CO₂回収で環境問題に挑む、予想を超えた小さな装置の大きな力

広報 AI が生成したリード文：

「空気を吸って街を造る」——CO₂を“敵”から“資源”へ反転させる世界最先端の Direct Air Capture (DAC) 実証が、○△株式会社（本社：東京都○区、代表取締役社長：○△）と○△大学・○△区により 2025 年 7 月 15 日、東京都○△区で稼働開始。長さ 12m のコンテナ 1 基がソーラー電力で 1 日 30kg の CO₂を捕集し、即日歩道ブロックへ再生します。3 年以内に回収コスト 150 ドル/t 以下を目指す都市型モデルは、猛暑と建設コスト高に悩む今こそ“街を冷やし、産業を潤す”切り札。COP30 まで残り 120 日、未来を先取りする現場取材をぜひ。

◀ 広報 AI

プレスリリース生成結果画面

環境・エネルギー「官民連携リリース」の例



■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社メタリアル 広報：松本

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3 丁目 7 番 1 号

Email: pr@metareal.jp <https://www.metareal.jp/contact/>

報道関係者各位

■今後の展望

メタリアル・グループは、高い技術力を活かして一般的な AI とは差別化を図った業界特化型 AI の開発を推進し、幅広い分野への展開を目指します。プレスリリース生成や AI の個別開発にご興味のある方は、ぜひお問い合わせください。

- ・ 広報 AI 特設サイト: <https://www.kohoai.com>
- ・ AI 個別開発のお問い合わせ先: contact@metareal.jp

■忙しい広報担当者のための頼れる相棒『広報 AI』とは

『広報 AI』は、現場の広報担当者の声をもとに開発され、プレスリリース採点機能と生成機能を備えています。採点機能では、特許出願中の技術でプレスリリースの内容からメディア掲載の可能性をスコア化し、プレスリリースの質を高めることができます。

生成機能では、簡単な概要文を入力するだけで、人間に引けを取らない表現力で、訴求力のあるタイトルや本文を自動生成。初稿作成の手間を大幅に削減します。

これらの二つの機能により、『広報 AI』は多忙な広報担当者や、効果的なメディア露出を目指す企業の強力な相棒として、限られた時間の中でも質の高い広報活動を可能にします。

AI が広報部の第三の社員に

あなたのプレスリリースをAIが採点/生成

プレスリリースをAIがスコア化
ブラッシュアップ提案

メディア掲載傾向を学習したAIが掲載確率の高いリリースを生成！
作成時間を92%短縮

広報専用AIエージェントを新搭載

学会発表・特許出願技術

MetaReal

広報 AI

■利用方法

『広報 AI』は、PC やスマートフォンの Web ブラウザからいつでもどこでも利用できます。

1. 広報 AI 特設サイト (<https://www.kohoai.com>) から新規登録 (7 日間の無料トライアルあり)
2. プレスリリースの採点・生成機能の利用

※法人プランご希望の方はお問い合わせください。 <https://www.kohoai.com/#contact>

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社メタリアル 広報: 松本

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3 丁目 7 番 1 号

Email: pr@metareal.jp <https://www.metareal.jp/contact/>

報道関係者各位

■メタリアル・グループについて

「世界中の人々を場所・時間・言語の制約から解放する」を企業ミッションとし、翻訳市場において国内市場シェア No.1 に位置している。（出典：ITR「ITR Market View：対話型 AI・機械学習プラットフォーム市場 2024」 翻訳市場：ベンダー別売上金額シェア（2024 年度予測））

法務・医薬・金融・化学・IT・機械・電気電子など、2,000 分野に対応。顧客ごとの課題解決・未来創造を目的とした完全カスタマイズ AI 開発サービスを提供している。

AI 開発実績：翻訳 AI、四季報 AI、広報 AI、製薬会社向け AI、ゲームローカライズ AI 等

社名： 株式会社メタリアル
URL： <https://www.metareal.jp/>
所在地： 東京都千代田区神田神保町 3-7-1 ニュー九段ビル
代表者： 代表取締役 五石 順一
設立： 2004 年 2 月
事業内容： 業種特化の専門文書 AI の企画・開発・運営
お問合せ先： pr@metareal.jp

■株式会社ロゼッタについて

国内最大の AI 翻訳リーディングカンパニーとして培った 6,000 社以上の顧客基盤と技術力を基に、製薬・製造・法務・特許・金融等の各業界に特化した専門文書作成に貢献する AI サービスを提供している。

主力サービス：専門用語に強い高精度 AI 翻訳「T-400」

(特徴)

1. 生成 AI×専門翻訳を実現。常に進化する翻訳プラットフォーム
 2. 精度 95%を誇る超高精度の自動翻訳
 3. 専門 2,000 分野・100 言語をカバー
 4. 国内サーバーによる最高水準のセキュリティ
 5. スキャン画像 PDF も丸ごと翻訳
 6. 個社の社内用語を自動で翻訳結果に反映
- その他に、製薬業向け生成 AI ソリューション「ラクヤク AI」、議事録&翻訳 AI ツール「オンヤク」などのサービスを提供。

社名： 株式会社ロゼッタ
URL： <https://www.rozetta.jp/>
代表者： 代表取締役 五石 順一
事業内容： AI 翻訳および専門文書 AI の開発・運営

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社メタリアル 広報：松本
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3 丁目 7 番 1 号
Email: pr@metareal.jp <https://www.metareal.jp/contact/>

